

事務事業名		社会就労センター運営事業		成果点検日	平成29年9月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	中野社会就労センター・豊田社会就労センター
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	
	施策	01	自立した生活の支援	内線電話	8013~8016
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	1項	社会福祉費	実施期間	
	目	6目	社会就労センター費	合併前	~

目指す姿	対象（誰のために）	一般就労が困難な者	意図（どのような状態にしたいのか）	利用者の個々の能力に合った就労支援を継続して行う。
現状・課題	利用者の技能に応じた作業を提供し、作業能力の向上を図りながら就労継続支援を行う。また、作業を提供するための受託事業の開拓を行い、利用者の就労確保を図る必要がある。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	生活保護法、障害者総合支援法、中野市社会就労センター条例		
事務事業概要	一般就労が困難な障がい者及び要保護者に就労の場を提供し、作業指導、支援を通して自立助長を図る。また、就労継続支援のサービスを提供する。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	作業工賃支払		月平均63人	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算		円	31,762,000	29,623,000
補正予算		円				
合計		円	31,762,000	29,623,000	24,206,000	
決算（見込）額 A			円	21,815,228	21,539,705	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円	21,793,939	21,225,864	24,206,000
H29は予算額	一般財源		円	21,289	313,841	0
正規職員数			人	0.84	0.84	0.84
人件費 B			円	5,553,240	5,549,880	5,417,160
総事業費 A+B			円	27,368,468	27,089,585	29,623,160
市民1人当たりコスト			円	622	620	686

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
作業指導、支援した人数（月平均）		増加	目標	63	人	63	人	65	人
			成果	59	人	57	人	—	
就労継続支援A型事業所及び一般就労へ移行した人数		増加	目標	3	人	3	人	3	人
			成果	1	人	1	人	—	
平成28年度の達成状況と分析	未達成	高齢等に伴う退所者が続いていた。個々の利用者の能力に応じた作業等を提供し、指導及び支援を行う必要がある。							

平成30年度の実施方針	重点的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	利用者の能力に応じた受託事業の開拓を行い、積極的に就労支援行っていく。						